

# 「マジックのような映像サービス代理人」 イベント、ライブ、試合会場、 会社説明会、映像で感動を

アンサ

アンサ(品川区南品川、代表取締役 安間建一 / 佐藤宏司、03・6712・0852、<http://amsa.co.jp/>)は、平成26年5月の設立以来、a magic of visual service agency「マジックのような映像サービス代理人」の頭文字を社名に、映像を駆使した各種イベントやライブなど高品質な映像サービスを提供している。

会社はできたばかりでまだ小さいが、大画面の映像に特化し、巨大なスクリーンを使った臨場感が参加者一人ひとりに何かを感じさせる感動を共有できるような演出効果を心がけている。

データ化が進み、私たちの手元に届く映像も多種多様になってきている。そうした映像データを万全の体制で検証し、システムを組み

み、現場に向かうまでの間にほぼ完全に構築する。「本番の時間の倍以上かけて準備した映像が、現場の大画面に映し出され、居合わせた人すべてがこころ躍り、何か感動を受け取ってくれば、これ以上の喜びはありません」とスタッフはやりがい語る。

現在では、業種を問わず会社説明会などのイベントに映像や音響で携わり、日本プロバスケットボールリーグの試合会場ではプロジェクトクションマッピングを用いて試合を盛り上げる役割を担っている。

日々変わっていく時代のニーズに合わせて、企画や提案もさまざまに移り変わるが、大切なのは「人と人とのつながり」だ。常に感謝の気持ちをお忘れず、お寄せいただく信頼にしっかりとお応えしている。

会社説明会やイベント、当社の映像技術を用いて心と記憶に残るものをつくりませんか？



イベント会場を支える同社ブース



屋外サマーフェスティバルの会場でも、同社の映像サービスが活躍